

# 第16回 なかま交流フラス

～心をつなぐまちづくり～



- ◆日時 令和2年1月30日(木) 午前10時～12時
- ◆場所 いわぬま市民交流プラザ
- ◆主催 岩沼市(市民活動サポートセンター)
- ◆目的 まちづくりで頑張っている3団体の活動内容を知ってもらうことと、昭和時代の岩沼の風景を写真で見て昔を懐かしみ、賑やかに語り合い交流を深めてもらうこと。
- ◆参加者数 33人

## なかま交流フラスの流れ

1. まちづくり3団体の活動発表
2. 昔(昭和時代)の岩沼の写真を見て交流を深める



多くの方が参加され、とても賑わいました

## 第1部 市民活動団体の活動発表

### ししし市実行委員会

- ・「想い・願い・ご縁」を大切に、岩沼にこだわり、岩沼の良さと可能性を発信する活動がししし市です。これまで3回岩沼駅前で開催されたししし市の賑やかな様子と参加している子ども達の成長も合わせて説明してくれました。



### NPO法人地星社

- ・地域社会を良くするために、地道に頑張っている人々を応援する活動をしているということについて、分かりやすく説明してくれました。



### 岩沼みんなの家

- ・震災前に行っていた農産物直売施設「かあちゃん広場」から復活したこと、また、行っている色々なイベントや岩沼みんなの家c a f eについて説明してくれました。



## 第2部 交流会

### へんさん 市史編纂室

- ・昭和30年代から50年代の岩沼の貴重な写真6枚を壁面に大きく映し出し、1枚ずつ岩沼の歴史をひもとくように分かりやすく解説してくれました。



### グループで交流

- ・15枚の昔の岩沼の写真を3つのテーブルに分け、その写真を皆さんで見ながら昔を懐かしみ賑やかに交流しました。



S57 岩小屋上から駅方向をのぞむ



せんだい・みやぎNPOセンター太田貴氏の講評

## 主な感想



- ・レレレ市の今後の企画が楽しみ。継続は力、今後に大いに期待する。
- ・発表された3団体の皆様の活動が良く分かり、聞くことができて良かった。
- ・NPOの方の話も直接聞いて良かった。みんなの家にも行ってみたいと思う。
- ・もう少し掘り下げた内容にしてほしかった。
- ・今の写真も一緒に貼り出すと分かりやすい。年代なども場所の歴史や意味などどんどん発展していきそうだ。面白い盛り上がりだった。
- ・特に写真、懐かしい思い出が多く感激。生まれたところ、結婚して家庭を持ったところ、小さいころ過ごしたところなど。
- ・昔の岩沼の写真を見て、岩沼には色々なお店や施設とかがあって、かなりにぎわっていたように思った。
- ・玉小の写真がとてとても懐かしい。
- ・写真をもっと見られれば、まだまだ話しはつきないと思う。
- ・写真を見て昔を思い出した。大変良かったです。今後も続けてください。
- ・中央通りの繁栄が懐かしい。昔のようににぎやかになればいいな～。
- ・昔の写真を懐かしく見せてもらうとともに、記憶のあいまいさを痛感した。
- ・昔の写真はとても良かった。皆さんと会話が盛り上がりました。
- ・大変良かったです。また、次の機会を楽しみにしている。
- ・昔の岩沼を知ることも今の岩沼を大切にすることにつながるのだと思った。
- ・昔の岩沼の写真、とても懐かしく見ることができた。この頃は隣近所との交流が盛んでした。温かみのある近所付き合いを思い出した。
- ・昭和20～30年代の写真が少なかった。
- ・平日だけでなく土日などもしていただくともっと広がると思う。

交流会で使用した写真を1階交流スペースに飾りました

